

次号までの行事予定



12月 お楽しみ会（クリスマス行事）

2月 卒業を祝う会（パーティ）

3月 卒業を祝う会（式典）

職員研修



職員研修として、救命講習を受けました。
AEDの使い方など、緊急時の対応を学びました。



しみやんのほっこりーコマ



夏の虫取り。何がとれたかな？



調理活動にて、おいしいような焼きおにぎりが出来ました。

50周年記念

清水が丘学園の開設50周年記念として、植樹祭と記念パーティを行いました。植樹祭では2種類のみかんの木（はるみとネーブル）を児童と共に植えました。これから大きくたくましく育つことを願っています。



< 苦情受付状況 >

6月～10月末までの苦情受付は 0件でした。



< 寄付・寄贈 >

王将フードサービス 餃子王将名谷店 様、
（一財）川西報公会 様、
尼崎・立花地区少年補導委員連絡会 様より
ご寄贈いただきました。
ありがとうございました。



清水が丘 学園だより

令和7年11月
第56号

発行

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

兵庫県立清水が丘学園

明石市魚住町清水 2 7 4 4

TEL 078-943-0501 FAX 078-943-6598
http://www/hwc.or.jp/shimizugaoka/



清水が丘学園50周年記念
果樹園開園



万博の記憶とともに

治療課長 後藤 雄大

朝夕の風がすっかり涼しくなり、秋の気配があちこちに感じられるようになってきました。学園内の木々も色づき始め、落ち葉を踏みしめる音にも季節の移り変わりを感ずる時期になりました。

さて先日は、無事に体育大会を開催することができました。みんなが力いっぱい競技に取り組み、笑顔と感動があふれる一日となり、仲間と声を掛け合いながら頑張る姿に、たくさんの成長を感じました。多くのご家族や関係機関等の職員の方々のご参加ありがとうございました。

そして先日、半年間にわたって開催された大阪・関西万博が閉幕しました。学園のこどもたちも参加させてもらい、普段の学びとはひと味違う体験を通して新たな視点を得ることができ、忘れられない経験となったと思います。万博の終了にはこどもたちも、「大屋根リング歩いたよな」「もっとパビリオン回りたかったな」「ミヤクミヤクにまた会いたかった」等々、少し寂しさはあるようです。こうした経験が、これからの成長につながっていくことを願っています。

季節は少しずつ冬へと向かいますが、日々の学びや行事の中で得た気づきや感動を大切にしながら、これからも一歩ずつ前に進んでいってまいりたいと思います。



EXPO 2025

おおさか かんさいばんぱく 大阪・関西万博



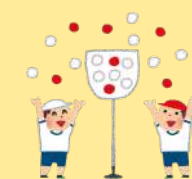
今年の清水フェスティバルは大阪関西万博に行きました。会場に入ると、子ども達は広さや人の多さに驚いていました。
三菱未来館でパビリオンを楽しんだ後は、各グループに分かれて大屋根リングを歩いたり、スタンプラリーをしたりしながら楽しみました。
様々な国の文化に触れることができ、良い経験となりました。



たいいく たいかい 体育大会



さわやかな秋晴れの下、無事に体育大会を開催することができました。一人ひとりが競技に真剣に向き合う姿勢は勿論のこと、ベンチでは競技中の友だちを一生懸命に応援する子どもたちの姿がとても印象的でした。保護者、関係機関の方々のご協力もあり温かい雰囲気で終えることができ、子どもたちも多くの学びや気づきがある行事となりました。



なつやす えんないぎょうじ 夏休みの園内行事



♪ 水あそび ♪



♪ ゲーム大会 ♪

♪ 屋台おやつ ♪

しゅうろうたいけん 就労体験



中学2年生を対象に就労体験を実施し、女子は幼稚園、男子は工場に体験にいきました。施設外の人と接する機会の少ない児童たちは、就労体験当日の朝は緊張している様子でしたが、いざ実習が始まるとコミュニケーションを取りながら、熱心に取り組んでいました。短期間ではありますが、児童にとって大きく成長する大事な活動となりました。